

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
二度の世界大戦と日本	・ 第一次世界大戦の背景とその影響を基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。 ・ 経済の混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、アジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	・ 戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・ 近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	・ 近代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
現代に続く日本と世界	・ 冷戦や我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。 ・ 高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	・ 国際社会の変化や国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・ 現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・ これまでの学習を踏まえ、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・ 現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私たちと現代社会	・現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 ・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 ・個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	・少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・社会生活における物事の決定の仕方、契約を通した個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	・私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
私たちの生活と政治 ・個人の尊重と日本国憲法 ・国民主権と日本の政治	・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることや、日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。 ・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ・法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ・地方公共団体の政治の基本的な考え方や仕組み、住民の権利や義務について理解している。	・個人の尊重と法の支配などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・民主主義に着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ・民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。
私たちの生活と経済	・身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。 ・市場経済や市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 ・現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。 ・勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の内容について理解している。	・分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。	・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私たちと国際社会	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。	協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている
私たちの課題	地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。	私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。